

心理学基礎文献研究 II

科目ナンバリング PSY-202
必修 2単位

敷島 千鶴

1. 授業の概要(ねらい)

本授業では、小中学生の学力・性格・感情と家庭背景に関するデータセットを借り出し、統計的分析を施すことにより、子どもの個性の形成に及ぼす遺伝と家庭環境の影響力を調査データから明らかにしていきます。

まず、実際のデータを使いながら、統計ソフトSPSSを用いた演習を行います。その後、各自が研究計画を立て、データ分析を進めていきます。全員が得られた結果をパワーポイントを使って発表し、レポートとして提出します。

「心理学基礎演習 I」に続き、問題意識を持ちながら、実際に調査研究を遂行することにより、「教育」について、さらに洞察を深めていって欲しいと思います。

2. 授業の到達目標

1. 自らの問題意識から研究計画を立案し、適切な分析方法を考えて実行し、得られた結果から考察を導出することができる。
2. 実証データに基づく科学的なレポートを執筆することができる。

3. 成績評価の方法および基準

研究への関与の程度、並びに、成果発表とレポートの完成度によって評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

指定教科書はありません。参考書は授業内で随時紹介いたします。

5. 準備学修の内容

授業時間は、主に、統計ソフトを使った演習、研究計画・研究成果の検討、統計的手法の確認などに当てられます。先行研究の整理、データ分析、レポート執筆などの作業は、授業時間外に行うことが求められます。

6. その他履修上の注意事項

「心理学研究法 II (心理調査計画法)」を合わせて履修することにより、理解が深まります。

認定心理士(心理調査)資格取得のための、実践科目の1つとしてカリキュラム申請の予定です。

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------------------|
| 【第1回】 | ガイダンス |
| 【第2回】 | 記述統計量とヒストグラム—データの代表値と分布の形を見る |
| 【第3回】 | 相関分析—2変数の関連を見る |
| 【第4回】 | χ^2 検定・t検定—2変数の違いを見る |
| 【第5回】 | 分散分析—3変数以上の違いを見る |
| 【第6回】 | 重回帰分析—説明する要因を見つける |
| 【第7回】 | 因子分析—潜在する因子を見つける |
| 【第8回】 | 問題の設定と仮説の構築 |
| 【第9回】 | 先行研究の概観 |
| 【第10回】 | データ分析 |
| 【第11回】 | データ分析 |
| 【第12回】 | データ分析 |
| 【第13回】 | 研究成果報告—発表 |
| 【第14回】 | 研究成果報告—発表 |
| 【第15回】 | 研究成果報告—レポート提出 |